

第3章 上信電鉄（下仁田～西吉井）

下仁田(9:17)～千平(10:50)～南蛇井(11:22)～上農原（かのはら、12:47）～
上州一宮(13:32)～上州七日市(13:57)～西富岡(14:20)～上州富岡(14:40)～東富岡(15:02)～
上州福島(15:55)～上州新屋(にいや、16:39)～西吉井(17:14)

二日目の2005年5月5日（月）こどもの日は上信電鉄に曇り空の中挑戦する。5時過ぎに起床。予報によると早ければ昼過ぎから雨が降り出すとのことであった。無論高崎までの33.7Kmはクリアできないが、少なくとも上州一ノ宮駅までの10.6Kmは最低でもクリアするつもりで臨む。朝風呂に入り、1階ロビーで朝食を済ませ7時35分ホテルを出る。前橋発7時48分の両毛線で高崎まで移動する。高崎から8時14分発の下仁田（しもにた）行きの電車に乗る。こちらも2両編成のワンマンカーであった。身延線や真岡鉄道で聞いたのと同じ感じの心地よい親しみあるアナウンスがある。車両には動物や花等が描かれたカラフルな電車であった。高崎から乗った電車は煉瓦色の電車であった。下仁田まで1,080円要する。2両編成の後部に座る。男子高校生の数十人の団体と一緒に乗る。車内は話し声で活気にあふれていた。車内は座席に少し空席がある程度の乗車状況であった。天気が思わしくないこともあり。観光客は少なかった。上州富岡駅で観光客が、上州七日市駅（8時55分）で学生がどっとおり車内はひっそりする。高崎から下仁田まで概ね水田地帯が続いていた。南蛇井（なんじゃい）辺りから山間となる。千平駅は山間にある駅であった。大きな川が2本横たわっていた。



下仁田駅には9時17分到着。今にも雨が降りそうな空模様であった。紺色の制服を着た下仁田駅の駅員に千平駅の方向を尋ねる。開口一番「電車で戻った方がいいですよ。路が細く危険ですよ。」との対応であった。趣旨を説明し、やっと前向きな回答を得る。「国道254号に沿って歩き、コンビニの近郊を左折してください。近くで念のため誰かに聞いてください。暮れ暮れも車にはお気をつけてください。」と。天気が悪くなりそうなこともあり、多少不安になったが、勇気を出して邁進する。APSフィルムが少なくなりかけていたので、セブンイレブン下仁田店（甘楽郡下仁田町下仁田）に立ち寄り購入する。9時34分、童謡のメロディーにひかれ、天台宗清泉寺の子育地蔵尊大祭前に立ち寄る。水子地蔵の慰霊を慰めるお祭りであった。9時37分下仁田高校前を通過。9時41分、石沢美術館の案内看板前で下り電車とすれ違う。9時45分、下仁田白山という地名で道路から右手30m位下の川に面して石沢美術館の建物があった。9時46分、左手には上信電鉄のトンネルと対面する。9時50分、はねこし峡遊歩道入口前が右手にあった。雑草が茂り、人があまり通っていないような小道であった。



9時58分、上毛電鉄でも横たわっていた鏑川（万歩計で115歩）を横切る。石沢という交差点であった。下仁田馬山から三角形の印象的な鏑柄山（標高598m）が見える。途中、ローソンのコンビニがあるが直進する。駅員さんは確か「ファミリーマートを曲がりなさい」と言われていたので。数分歩いた先に「道の駅下仁田」（10時25分）がある。案内板には千平駅（せんだいら）があり。ここから少し行った先の梅沢街道を通るコースが載っていた。心配になり、地元の年輩方にお伺いする。「200m位戻り、不通（とらず）溪谷の看板のところを曲がって行くのが近くて分かりやすい。目印として途中赤橋がありますよ。」との説明を頂く。



不通溪谷

10時35分、養鶏場前を通り、不通溪谷（馬山不通）に10時38分到達する。136歩の赤橋（不通橋：一級河川鏑川）を横切る。眺めのよい溪谷であった。10時45分、踏切番号83の近郊の鉄道に面して金刀比羅宮前を通過。看板には鉄道の開設より赤津地内から移設したとあった。待望の千平駅には10時50分到着。少なくとも駅員さんの助言されたような危険地帯は一箇所もなかったような気がした。国道には歩道がちゃんとあるし、国道からの脇道も殆ど車が通らない静寂な地域であったからである。危険地帯よりはむしろウォーキングとしての最高のコースであった。ラッキーな一場所を歩いてとてもよかった。



金刀比羅宮



千平駅



南蛇井駅



閑静なアスファルトの農道を通り、南蛇井駅を目指す。途中関東ふれあい道の中に天台宗実相寺があった。11時、第81番踏切を横切り鉄道の左側となる。その先に村社南西神社（11時2分）があった。11時22分、100m位通り過ぎたのち引き返し南蛇井駅に到着する。聞くところによると、私が利用している床屋の主がこの近郊の出身とのことであった。踏切（踏切番号の表示なし）を越えた先を右折して30m位はいったところに南蛇井駅が、踏

切手前には富岡市吉田公民館があった。また、駅近くの路上には神成山ハイキングコースの表示もあった。下り電車が南蛇井駅の場所を教えてくれた。



再度踏切横切り戻り、暫く鉄道をつたい歩きをする。丘等で行き止まりになり、5分程度ロスする。鉄道の左側には神農原（かのはら）駅への路が見当たらないので、第76号踏切を横切り鉄道の右側となり、国道254号（11時40分）に戻る。国道を出た先には妙義CCの案内板があった。11時43分、上信自動車道の下を潜る。高速道の橋桁の壁には縄文時代か弥生時代かの壁画が描かれていた。高速道下の広場には南蛇寺増光寺遺跡を説明した看板（11時45分）があった。11時53分、富岡市上小林を通過。その先の上州二萬石（そばうどん店）で12時となり昼食にする。アナゴ天ぷら蕎麦がとても美味しかった。減量中のため少し残す。店内には複数のお客がいて繁盛しているようであった。この店を12時26分に出る。神農原（かのはら）駅を目指す。



本日もラジオを聴きながらのウォーキングとなる。12時27分宇芸神社前を、12時42分富士神社前を通過し、神農原駅には12時47分到着する。駅ホームには、かのさとかぶら健康センター情報と神成山ハイキングコース周辺ガイドが掲示されていた。本日はこどもの日でもあり、子供の虫歯予防策として「シーラント」について解説する番組がラジオで放送されていた。13時、国道が第69号踏切を横切り、鉄道の左側となる。13時10分、微少の雨を感じる。10分位経ち傘を要する程度の雨となる。13時32分、第一目標の上州一ノ宮駅に到着する。13時36分、一ノ宮交差点を右折し姫街道通りを歩く。第65号踏切を渡り右側となる。上州七日市駅には13時57分、西富岡駅には14時20分到着する。



上州一ノ宮駅 上州七日市駅

14時30分、第56号踏切を横切り左へ。14時38分、第54号踏切を横切り右側へ。そのまま直進した先に上州富岡駅があった。これまでのの中では最も賑やかな駅前境界であった。上信ハイヤー富岡営業所があり数台のタクシーが理路整然と並んでいた。駅前の紺の汽車風のトイレが印象的であった。14時47分、富岡公民館前を通過。こどもの日に因んで、ラジオ番組で「焚き火」や「ツバメの郵便屋さん」に関する童謡の説明がある。「焚き火」は昭和16年にできたが、軍から反対があり昭和24年まで歌えなかつたこと。また、昭和24年に解禁となったが、今度は消防庁の方から待ったとの苦情があり。焚き火のそばにバケツを設置することで許可となったという話であった。それから、中国との架け橋のパンダ（リンリン）が4月30日に死亡し、本日5月5日のこどもの日に地元の小学生の団体と最後のお別れをしたというニュースもあった。



西富岡駅 上州富岡駅



東富岡駅

14時58分、沖富岡工場前を通過。15時2分、駅舎が近代的建物である東富岡駅に到着する。時計台もあった。駅ホームの壁には富岡製紙場のポスターもあった。富岡駅から徒歩12分（820m）とあった。駅から100m位行った先にサッポロ一番サンヨー食品富岡工場があった。15時10分、雨が小降りとなる。更に童謡に関する番組を聴きながら歩く。袋

小路にぶつかる。15時22分、富岡市立東富岡保育園前を通過。第46号踏切を横切り国道254号に出る。シャボン玉やカラスの童謡に関する説明があった。子供の質問形式で面白おかしく両者の歌詞に踏み込んで解説して頂いた結果、両曲とも含蓄ある詩であるのに驚いた。15時30分、鏑川（新富岡大橋）を渡る。万歩計で333歩だった。15時40分、富岡市から甘楽町に入る。地震に関連して故郷能登の曲に関するしんみりしたインタビューもあった。第42号踏切を渡って直ぐのところに上州福島駅（15時55分）があった。民家の駐車所広場ではバベキューをしていた。



16時15分、2m位四方の赤い天狗がお祭りされている金光山白倉神社入口があった。十数年前に一度行ったことがある甘楽CCがあった。16時20分、万歩計で124歩の白倉川を渡る。甘楽町金井で左手に上り電車が追い越して行く。16時35分、三途川（新金井橋：20歩）を渡り上州新屋（にいや）駅には16時39分到着。三途川を戻り、川に沿って50m位歩き国道に戻る。16時50分、万歩計で40歩の天引川（あまびき）を渡る。16時55分、吉井町長根に到着。地図を見ると終着西吉井駅が近いことを感じる。地元の人に聞き、西吉井駅に向かう。鉄道に沿った先は幅1m位の溝があり、10cm位補助棒を頼りにわたる。その先に西吉井駅があった。少し前に下り電車とすれちがったので、まもなく上り電車が近いことを察知する。駅には17時14分到着。次の上り電車は17時18分であった。タイムリーであった。高崎駅発18時15分の湘南ライナー（国府津行き）で自宅へ。自宅には21時20分到着。本日の営業キロは20.3Km、万歩計は50,510歩だった。充実した二日だった。



上州新屋駅 西吉井駅